



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月2日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL <http://www.onamba.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 木嶋忠敏
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理統括部長（氏名） 宮本敦浩（TEL）06-7639-5500
 半期報告書提出予定日 2024年8月7日 配当支払開始予定日 2024年9月9日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）
 （百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	22,486	△0.2	857	△41.8	1,143	△29.0	1,921	71.6
2023年12月期中間期	22,539	12.2	1,472	69.0	1,611	57.3	1,119	47.8

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 3,436百万円(64.1%) 2023年12月期中間期 2,094百万円(8.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2024年12月期中間期	円 銭 157.69	円 銭 —
2023年12月期中間期	91.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	41,510	26,562	62.8
2023年12月期	37,075	23,468	61.8

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 26,076百万円 2023年12月期 22,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	14.00	—	27.00	41.00
2024年12月期	—	40.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	22.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期 中間配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	2.8	2,500	1.1	2,500	△1.3	3,000	51.2	246.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
除外1社 (社名) 惠州市鈞星工貿有限公司
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期中間期	12,558,251株	2023年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	371,588株	2023年12月期	371,518株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2024年12月期中間期	12,186,721株	2023年12月期中間期	12,186,752株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当中間期における業績全般の動向

当中間連結会計期間(2024年1月1日~2024年6月30日)における当社グループの経営環境は、米中貿易摩擦やロシア・ウクライナ紛争の長期化、中国市場の低迷、加えて原材料価格の高騰や為替相場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況において、当社グループでは、本年を初年度とする中期経営計画「PROGRESS 2026」の下、エネルギー新時代に即した「グローバルな総合配線システムメーカー」の実現に向けて、成長戦略/生産戦略/経営基盤強化と資本コストを意識した経営に、着実に取り組んでおります。

当中間連結会計期間の業績について、売上面では、自動車関連市場における需要の増加、および為替が円安に動き売上高が増加しましたが、その他の当社関連市場において顧客における在庫調整の影響などにより需要が減少し、ワイヤーハーネス部門での売上高は前年を下回りました。一方、電線市場において需要が逼迫し、電線部門での売上高は増加しました。その結果、当社グループの売上高は前年並みとなりました。尚、顧客における在庫調整の影響は、産業機器市場を中心に今後は徐々に回復に向かうと想定しております。

利益面では、原価低減活動、さらには材料価格上昇分への対応として製品価格の改定に取り組みました。一方、顧客における在庫調整の影響による需要の減少、北米市場におけるペソ高による為替変動の影響、さらにはメキシコ工場での生産性の悪化の影響などが利益を圧迫しました。その結果、営業利益、経常利益は前年を下回りました。一方、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、当年5月の本社移転に伴う旧本社の土地売却益を特別利益に計上したことにより、前年を上回りました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は22,486百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は857百万円(同41.8%減)となり、経常利益は1,143百万円(同29.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,921百万円(同71.6%増)となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前中間連結 会計期間 (百万円)	当中間連結 会計期間 (百万円)	増減率 (%)	前中間連結 会計期間 (百万円)	当中間連結 会計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	12,668	12,265	△3.2	828	699	△15.5
欧米	6,299	6,881	9.2	230	△95	—
アジア (日本を除く)	3,571	3,340	△6.5	430	282	△34.5
消去	—	—	—	△16	△28	—
合計	22,539	22,486	△0.2	1,472	857	△41.8

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当中間連結会計期間は、当社関連市場において顧客における在庫調整の影響などにより需要が減少しました。一方、電線市場において需要が逼迫し売上は増加しました。その結果、日本での売上高は12,265百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

利益面では、売上高の減少及び品種構成の悪化に加え、原材料価格の高騰などが影響した結果、営業利益は699百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

②欧米

当中間連結会計期間は、欧州では空調関連の補助金が終了し需要が低迷しました。一方、北米では自動車関連市場において需要が増加しました。さらには、為替が円安に動き売上高が増加しました。その結果、欧米での売上高は6,881百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

利益面では、欧州での売上の減少、北米市場におけるペソ高による為替変動の影響に加え、メキシコ工場での生産性の悪化などが影響した結果、営業損失は95百万円(前年同期は230百万円の営業利益)となりました。また、欧州空調関連の補助金終了による需要の低迷の影響は、今後も一定期間は継続することが懸念されております。

③アジア(日本を除く)

当中間連結会計期間は、中国市場の低迷の影響に加え、顧客における在庫調整の影響などにより、需要が減少し売上は低調に推移しました。その結果、アジアでの売上高は3,340百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

利益面では、主に売上高の減少に伴い、営業利益は282百万円(前年同期比34.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債、純資産の状況

<資産>

資産合計は、41,510百万円(前期末比4,434百万円増)となりました。主に、現金及び預金が1,018百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が671百万円、棚卸資産が843百万円、有形固定資産1,195百万円及び投資その他の資産が600百万円増加いたしました。

<負債>

負債合計は、14,947百万円(前期末比1,340百万円増)となりました。主に、支払手形及び買掛金が531百万円、未払法人税等が545百万円及びその他の流動負債が246百万円増加いたしました。

<純資産>

純資産合計は、26,562百万円(前期末比3,094百万円増)となりました。主に、利益剰余金が1,592百万円及び為替換算調整勘定が1,310百万円増加いたしました。

2. キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は7,520百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,018百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,151百万円の収入(前年同期は2,794百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益2,786百万円、減価償却費470百万円及び仕入債務の増加304百万円等による資金の増加要因が、固定資産売却益1,664百万円、売上債権の増加323百万円、棚卸資産の増加212百万円及び法人税等の支払額406百万円等による資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における投資活動によるキャッシュ・フローは、306百万円の収入(前年同期は339百万円の支出)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出1,151百万円及び有形固定資産の売却による収入1,579百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における財務活動によるキャッシュ・フローは、803百万円の支出(前年同期は2,102百万円の支出)となりました。主に、短期借入金の返済(純額)90百万円、長期借入金の返済による支出269百万円及び配当金の支払額329百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年7月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の通りであります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,501,977	7,520,359
受取手形、売掛金及び契約資産	10,133,679	10,805,339
商品及び製品	3,088,695	3,520,361
仕掛品	1,016,275	1,130,144
原材料及び貯蔵品	5,094,651	5,392,592
その他	882,974	984,253
貸倒引当金	△12,275	△4,705
流動資産合計	26,705,977	29,348,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,544,837	2,803,261
機械装置及び運搬具(純額)	1,815,225	1,929,984
土地	2,067,832	2,351,999
建設仮勘定	114,676	357,716
その他(純額)	733,583	1,028,449
有形固定資産合計	7,276,155	8,471,411
無形固定資産	460,207	456,415
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,697,458	3,297,880
貸倒引当金	△64,011	△63,812
投資その他の資産合計	2,633,446	3,234,068
固定資産合計	10,369,809	12,161,895
資産合計	37,075,786	41,510,242

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,592,579	7,124,483
短期借入金	1,310,923	1,155,540
未払法人税等	320,921	866,183
賞与引当金	231,428	280,863
役員賞与引当金	42,400	22,800
製品改修引当金	3,990	3,990
その他	2,025,578	2,272,566
流動負債合計	10,527,820	11,726,427
固定負債		
長期借入金	1,514,844	1,341,388
繰延税金負債	347,870	504,439
退職給付に係る負債	588,756	635,814
その他	628,104	739,417
固定負債合計	3,079,575	3,221,059
負債合計	13,607,396	14,947,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	1,936,551	1,936,551
利益剰余金	15,503,025	17,095,316
自己株式	△160,498	△160,589
株主資本合計	19,602,138	21,194,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	628,326	953,743
繰延ヘッジ損益	—	△71,191
為替換算調整勘定	2,708,462	4,019,010
退職給付に係る調整累計額	△18,453	△19,146
その他の包括利益累計額合計	3,318,335	4,882,416
非支配株主持分	547,916	486,001
純資産合計	23,468,390	26,562,755
負債純資産合計	37,075,786	41,510,242

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	22,539,711	22,486,344
売上原価	18,121,986	18,541,236
売上総利益	4,417,724	3,945,108
販売費及び一般管理費	2,945,007	3,087,410
営業利益	1,472,716	857,698
営業外収益		
受取利息	18,942	32,887
受取配当金	16,506	22,466
持分法による投資利益	29,650	4,824
為替差益	71,129	259,487
助成金収入	8,061	976
その他	65,358	32,450
営業外収益合計	209,648	353,093
営業外費用		
支払利息	43,567	50,591
その他	27,576	16,335
営業外費用合計	71,144	66,927
経常利益	1,611,220	1,143,865
特別利益		
固定資産売却益	339	1,664,494
特別利益合計	339	1,664,494
特別損失		
固定資産処分損	822	836
本社移転費用	—	21,215
特別損失合計	822	22,051
税金等調整前中間純利益	1,610,737	2,786,308
法人税、住民税及び事業税	505,176	956,236
法人税等調整額	△32,693	△9,696
法人税等合計	472,483	946,539
中間純利益	1,138,254	1,839,768
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	18,655	△81,904
親会社株主に帰属する中間純利益	1,119,599	1,921,673

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	1,138,254	1,839,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127,189	325,417
繰延ヘッジ損益	—	△101,702
為替換算調整勘定	819,922	1,373,323
退職給付に係る調整額	8,846	△693
その他の包括利益合計	955,957	1,596,345
中間包括利益	2,094,211	3,436,114
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,026,739	3,485,754
非支配株主に係る中間包括利益	67,472	△49,640

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,610,737	2,786,308
減価償却費	425,070	470,903
持分法による投資損益(△は益)	△29,650	△4,824
固定資産売却損益(△は益)	△339	△1,664,494
固定資産除却損	822	836
助成金収入	△8,061	△976
本社移転費用	—	21,215
貸倒引当金の増減額(△は減少)	128	△7,769
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,856	37,631
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,078	14,615
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,760	△19,600
受取利息及び受取配当金	△35,448	△55,354
支払利息	43,567	50,591
売上債権の増減額(△は増加)	1,718,019	△323,141
棚卸資産の増減額(△は増加)	169,765	△212,574
仕入債務の増減額(△は減少)	△933,870	304,081
その他	100,654	176,513
小計	3,084,571	1,573,959
利息及び配当金の受取額	35,448	55,354
利息の支払額	△44,181	△51,163
助成金の受取額	8,061	976
本社移転費用の支払額	—	△21,215
法人税等の支払額	△289,423	△406,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,794,475	1,151,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△328,182	△1,151,887
有形固定資産の売却による収入	2,926	1,579,359
投資有価証券の取得による支出	△12	△16
その他	△14,490	△121,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△339,759	306,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,238,988	△90,638
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,337,735	△269,904
自己株式の取得による支出	△25	△91
配当金の支払額	△194,988	△329,041
非支配株主への配当金の支払額	△14,061	△12,275
その他	△67,192	△101,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,102,991	△803,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	219,830	364,274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	571,554	1,018,382
現金及び現金同等物の期首残高	5,178,303	6,501,977
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	221,132	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,970,990	7,520,359

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

連結子会社であった惠州市鈞星工貿有限公司は、2024年6月4日に清算が完了したことから、当中間連結会計期間において連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	12,359,233	6,299,488	3,571,740	22,230,462
一定の期間にわたり移転される財	309,249	—	—	309,249
顧客との契約から生じる収益	12,668,482	6,299,488	3,571,740	22,539,711
外部顧客への売上高	12,668,482	6,299,488	3,571,740	22,539,711
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,377,202	18,481	3,968,488	6,364,172
合計	15,045,685	6,317,969	7,540,228	28,903,883
セグメント利益	828,001	230,615	430,985	1,489,602

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,489,602
セグメント間取引消去	△16,885
中間連結損益計算書の営業利益	1,472,716

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	11,906,049	6,881,034	3,340,242	22,127,326
一定の期間にわたり移転される財	359,018	—	—	359,018
顧客との契約から生じる収益	12,265,068	6,881,034	3,340,242	22,486,344
外部顧客への売上高	12,265,068	6,881,034	3,340,242	22,486,344
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,447,987	26,752	3,642,692	6,117,433
合計	14,713,055	6,907,787	6,982,935	28,603,777
セグメント利益又は損失(△)	699,771	△95,639	282,337	886,469

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	886,469
セグメント間取引消去	△28,770
中間連結損益計算書の営業利益	857,698

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。